

「横浜市地域子育て支援拠点サイト」の設定誤りによる個人情報の漏えいについて

令和6年4月2日（火）から運用を開始した「横浜市地域子育て支援拠点サイト」上で、サイトオープン時の設定の誤りにより、「横浜子育てサポートシステム」に登録する会員個人の氏名が別の会員に閲覧できる状態になっており、個人情報（会員氏名）の漏えいが判明いたしました。

会員の皆様に御心配と御迷惑をおかけしたことを、深くお詫びいたします。

1 横浜市地域子育て支援拠点サイトについて

(1) サイトの概要

- ・当該サイトでは、地域での預かり合いの仕組みの「横浜子育てサポートシステム」に登録する会員（利用会員＜預ける方＞・提供会員＜預かる方＞）の情報を管理しており、事務局が行うコーディネート記録や活動報告書を当該サイト上で作成・閲覧・出力ができる機能があります。
- ・事務局が行うコーディネートに当たっては、利用会員からの依頼に対して、複数の提供会員と調整をして、援助活動できる（預かれる）方を探し、依頼成立に至ります。なお、調整段階では、それぞれの会員に調整相手の氏名を明かしておらず、依頼成立後に初めて会員相互の氏名を明かしています。

(2) 個人情報漏えいの概要

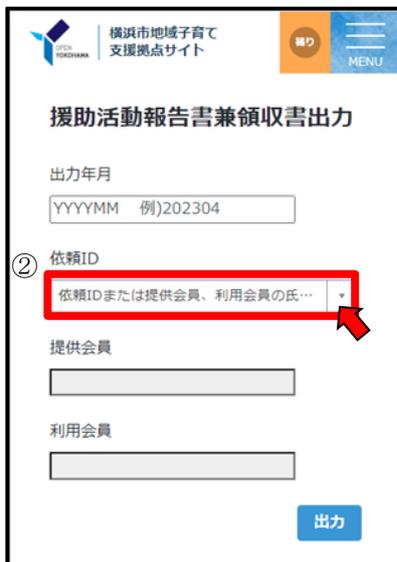
- ・当該サイト内の援助活動報告書は、ログインした会員の活動実績が出力できますが、出力に当たっては、依頼IDと会員名（調整相手）をプルダウンメニューから選択します。
- ・このプルダウンメニューでは、事務局が行うコーディネートにおける調整の結果、依頼成立に至った会員（調整相手）のみが表示されるのが正しい状態ですが、今回、設定の誤り（※）により、依頼成立に至らなかった会員もプルダウンメニューに表示される状態（下図の③）になっており、本来表示されない個人情報（会員氏名）が閲覧できる状態になっていました。

【援助活動報告書の出力画面イメージ】

① 「援助活動報告書兼領収書出力」ボタンをクリック



② 依頼IDの▽をクリックし、プルダウンメニューを表示



③ 依頼IDのプルダウンメニューから該当の依頼ID・会員氏名を選択



※設定の誤りとは、本来、依頼の状態を表す「依頼ステータス」が「成立」し、かつ、コーディネートする各提供会員の状態を表す「提供会員ステータス」が「事前打合せ確定」となった会員のみをプルダウンメニューに表示されるべきところ、「依頼ステータス」が「成立」のみで、プルダウンメニューに表示される設定となっておりました。

2 経過

4月2日（火）		横浜市地域子育て支援拠点サイトのオープン。 ※オープン当初から設定の誤りにより情報が閲覧できる状態。
4月20日（土）	15時00分頃	提供会員から該当画面で援助活動（預かり）実績のない利用会員名が選択できる状態にあるとの連絡。
		当該サイトの不具合を確認し、事業者に当該機能の利用停止を指示。
	17時00分頃	事業者が当該機能の利用停止を実施。
4月22日（月）	15時00分頃	当該サイト上で機能不具合による一部機能の利用停止を周知。

3 漏えい件数及び対応

4月2日から4月20日までの間に、156名の会員の方が当該サイトの同画面にアクセスしており、そのうち提供会員131名からは最大78名分（平均14名）の利用会員の氏名を、利用会員25名からは最大15名分（平均4名）の提供会員の氏名を閲覧することができるようになっていました。

本件については、当該サイト上で、会員の皆様にご案内するとともに、漏えいが判明した方へは、順次個別に郵送等でお詫びしています。

なお、当該機能は、5月7日から再稼働しています。

4 原因

株式会社 JSOL（本社：東京都千代田区九段南 1-6-5 九段会館テラス）に委託し構築した当該サイトにおいて、表示の条件設定に誤りがあり、稼働前に実施したテストでも発見ができませんでした。

5 再発防止について

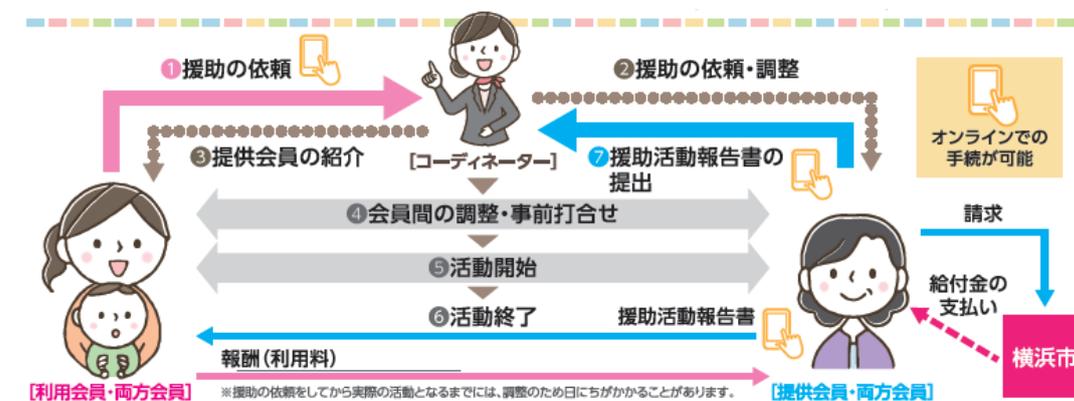
当該機能を含め、他の会員の情報が表示される全機能について、本市と事業者で再度点検を行い、不具合が発生しないことを確認しました。

今後、サイト改修等を行う際には、同様の事象が発生しないよう、稼働前の確認・テストを徹底し、再発防止を図ります。

【参考】「横浜子育てサポートシステム」のしくみ

地域で子どもを預けたり、預かったりする会員制の有償のささえ合い活動です。

横浜子育てサポートシステムの運営は、横浜市が本部事務局を、子育て支援を行っている法人が区支部事務局を担い、区支部事務局の専任のコーディネーターがコーディネートを行っています。



お問合せ先

こども青少年局地域子育て支援課長 五十川 聡 Tel 045-671-4776